



群馬県吉岡町議会

よしおか

議会だより

No.101

2013.10.18



9月定例会

写真：大運動会（明治小）

決算認定	平成24年度一般会計決算認定	2
補正予算	6億2280万円の追加補正	6
一般質問	4人が町政を問う	11
視察レポート	産業振興のための先進地域・団体の視察	16

第3回 定例会

平成24年度決算認定

進んだか子育ては！

平成25年第3回定例会は、9月4日から20日までの17日間の会期で行いました。今定例会では、平成24年度決算認定をはじめ、条例の改正など24議案、報告4件、同意1件、発委1件、発議1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

一般会計

歳出56億6764万円

平成24年度一般会計歳入
決算額は62億5670万円、
前年度対比101・7%、
歳出決算額は56億6764
万円、前年度対比100・
6%でした。

円、前年度対比99・4%、
767万円の減額でした。
町税の収入未済額は1億8
424万円、前年度対比1
01・4%、247万円の
増でした。

設1億2054万円、渋川
広域組合負担金消防施設2
億5438万円、児童手当・
子ども手当4億376万円、
保育所運営委託費4億85
67万円などでした。

歳入

歳入

歳出

歳出

主な歳入は町税22億65
30万円、前年度対比99・
8%、565万円の減額、
地方交付税12億7144万

主な歳出は国民健康保険
事業特別会計繰出金1億20
万円、介護保険事業特別会
計繰出金1億4523万円、

歳入歳出差引額は5億8
905万円、歳入歳出差引
額から翌年度へ繰り越す財
源を引いた実質収支額は、
5億2668万円でした。

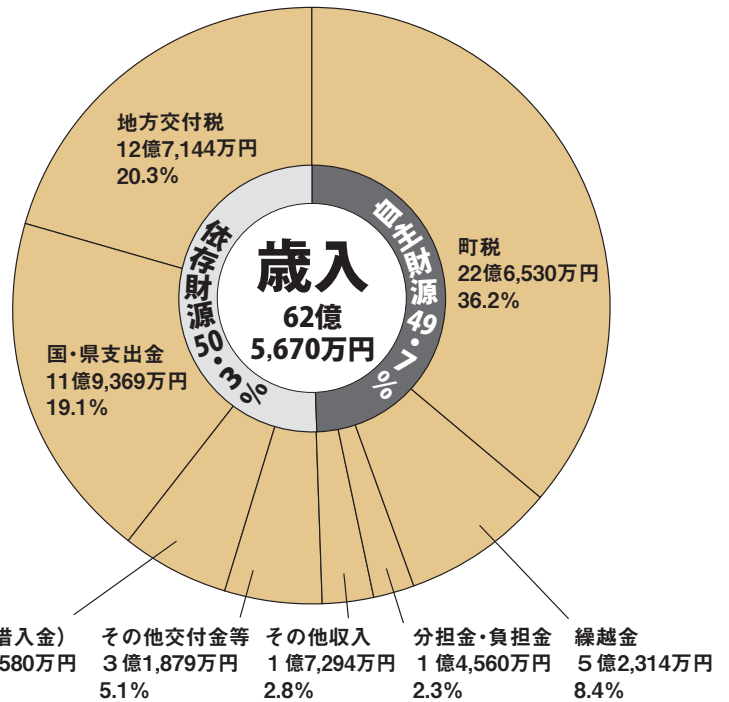
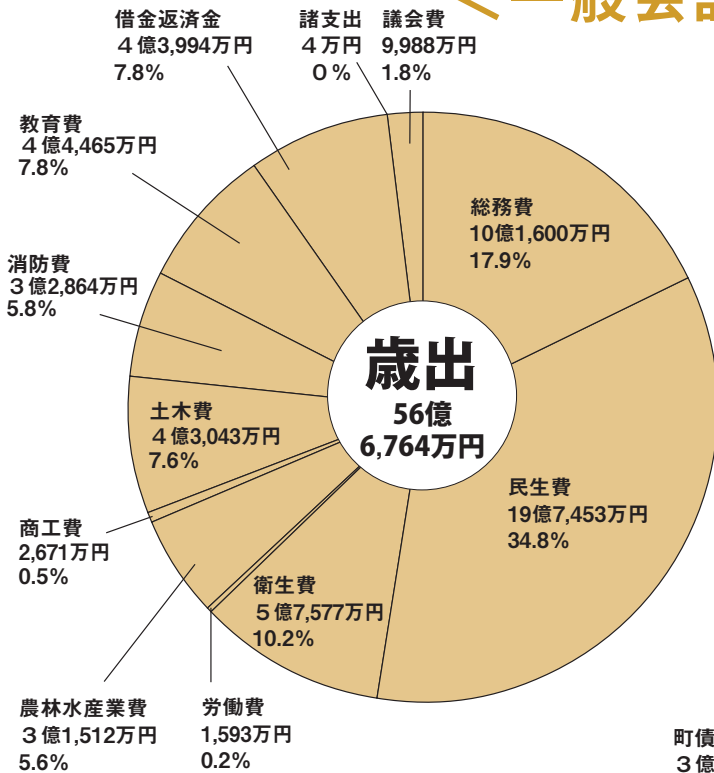
〓全会一致で認定〓



敬老福祉大会金婚表彰

まちの家計簿 徹底チェック!!

<一般会計決算の内訳>



平成24年度 会計別決算額

(万円未満は四捨五入)

会計名	歳入	歳出	審議結果
一般会計	62億5,670万円	56億6,764万円	全会一致
学校給食事業	1億455万円	1億432万円	全会一致
公共下水道事業	4億4,432万円	4億4,402万円	全会一致
国民健康保険事業	20億8,477万円	20億3,951万円	賛成14・反対1
農業集落排水事業	1億3,496万円	1億3,486万円	全会一致
住宅新築資金等貸付事業	1,003万円	1,003万円	全会一致
介護保険事業	10億7,559万円	10億6,372万円	賛成14・反対1
後期高齢者医療事業	1億4,334万円	1億3,989万円	賛成14・反対1

会計名	歳入	歳出	審議結果	
水道事業会計	収益的収支	3億6,373万円	3億7,487万円	全会一致
	資本的収支	1億1,256万円	2億265万円	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

まちの借金

まちの貯金

総額

103億7,209万円

町民一人あたり

52万円

総額

33億9,673万円

町民一人あたり

17万円

前年度対比

105.7%

前年度対比
96.7%

一般会計……………52億2,948万円
公共下水道事業……………23億1,891万円
農業集落排水事業……………13億1,566万円
住宅新築資金等貸付事業……………694万円
水道事業……………15億110万円

(平成25年3月31日現在20,121人)

まちの財政は「健全」

財政健全化判断比率および資金不足比率が報告されました。健全化判断比率のうちのいずれかが早期健全化基準以上になった場合は、財政健全化計画を策定し、財政の健全化を図ることとなります。

まちの平成24年度決算においては、いずれの数値も早期健全化基準などを下回っています。

1 健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— % (15.0)	— % (20.0)	9.0% (25.0) [8.9%]	18.4% (350.0) [25.1%]

備考 各比率の早期健全化基準は（ ）内に記載
実質赤字額がない場合「—」を記載 前年度は〔 〕に記載

2 資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	— %
公共下水道事業特別会計	— %
農業集落排水事業特別会計	— %

備考 資金不足がない場合「—」を記載

歳入決算額は、20億8477万円、前年度対比102・2%、4463万円の増額、歳出決算額は、20億3951万円、前年度対比102・1%、4276万円増額となりました。歳入歳出差引額4526万円が翌年度に繰り越されました。歳入においては、国民健康保険税が、前年度対比101・4%、801万円増額になりました。収納率は75・1%、収入未済額は1億9147万円となり、前年度対94・9%、1029万円の減額でした。

反対討論

小池春雄 議員

まちの国保税は、平成23年度は県下で一番高い。国保加入者が増えていいる中、値下げをして、県下一位の汚名を返上すべきではないでしょうか。以上の観点から反対です。

賛成討論

宇都宮敬三 議員

医療保険の負担は負担能力に応じて差別のない給付が原則である。まちでは、一般会計から法定内繰入をして被保険者の負担軽減に努めているので賛成です。
Ⅱ 賛成14・反対1で認定Ⅱ

国民健康保険事業特別会計

滞納は1029万円の減額



検診風景（保健センター）

保険料徴収率は99・5%

歳入決算額は、10億7559万円、保険料が2億4089万円、一般会計から1億4523万円が繰り入れられました。

歳出決算額は、10億6372万円、給付金が10億1112万円でした。

歳入歳出差引額1188万円が翌年度へ繰り越されました。年度末の第1号被保険者数は3882人、要介護認定者数は662人、保険料の徴収率は99・5%でした。

Ⅱ賛成14・反対1で認定Ⅱ



敬老福祉大会にて

被保険者前年度より42人増

歳入決算額は1億4334万円、主な内訳は保険料1億245万円、一般会計からの繰入金は3601万円でした。

歳出決算額は1億3989万円、主な内訳は広域連合納付金1億3571万円、総務管理費387万円でした。歳入歳出差引額345万円が翌年度に繰り越されました。

被保険者数は1883人で、医療費の総額は15億86万円、収入未済額は30万円、収納率は99・6%でした。

反対討論

小池春雄 議員

老人医療費無料化からスタートした高齢者の医療制度は、制度の改悪により、高齢者を子どもの扶養とは認めず、保険料を年金から直接徴収し、所得により負担割合が異なる差別的医療制度で容認できないので反対です。

賛成討論

宇都宮敬三 議員

後期高齢者医療制度は、戦後の経済成長を支えてきた方々の労苦に報いるための制度で、社会全体で高齢者を支え合うことを基本理念としています。まことに広域連合組織で適正に運営されているので賛成です。

Ⅱ賛成14・反対1で認定Ⅱ

給食費補助月額350円

歳入決算額は1億455万円、前年度対比102.5%で257万円の増額、歳出決算額1億432万円は、前年度対比102.7%、274万円の増額、歳入歳出差引額23万円が翌年度へ繰り越されました。

歳入では、給食費納入率99.5%で、収入未済額は54万円でした。一般会計繰入金761万円は、児童生徒へのミルク給食補助（一人当たり月額350円）でした。歳出においては、主食の占める割合が23.0%で、副食費77.0%、食単価は246円でした。

Ⅱ 全会一致で認定Ⅱ



給食センター調理風景

6億2280万円の追加補正

歳入歳出それぞれ6億2280万円を追加して、総額66億8309万円としました。

歳入の主な補正は、町税8165万円、普通交付税9709万円、県補助金3178万円、繰越金4億8668万円、町債1740万円の追加、財政調整基金繰入金1億65万円の減額などです。

歳出では財政調整基金積立金2億4334万円、八幡山グラウンド用地買収費2億1006万円、同建物・立木補償費5691万円が主な追加です。

反対討論

金谷重男 議員

八幡山グラウンド拡張事業計画の詳細が明示されず、説明が不十分の中での用地買収の先行、議員報酬・職員の給与削減を行わない予算提示には反対です。

賛成討論

栗田俊彦 議員

八幡山グラウンドの用地買収費など多額の歳出はあるものの、安全なまちづくり、スポーツの推進など第5次総合計画を着実に推進するためのものであり賛成です。

Ⅱ 賛成12・反対2・退席1で可決Ⅱ



全国大会出場の吉岡中サッカー部



竹内邦夫さん
(大久保・54歳)

教育委員長の今井久美子さんが平成25年9月30日まで任期満了となりました。町長から新たに教育委員として竹内邦夫さん（大久保・54歳）を任命することに同意を求められ、議会は全会一致で同意しました。

竹内さんは、医師、産業医として活躍され、教育にも熱心で、行動力、人望もあり活躍が期待されます。なお、教育委員の任期は4年です。

新教育委員に竹内邦夫さん

補正予算

9月

平成25年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	6億2,280万円	66億8,309万円
学校給食事業	▲8万円	1億902万円
公共下水道事業	▲65万円	3億8,276万円
国民健康保険事業	1億6,609万円	21億5,370万円
農業集落排水事業	▲256万円	1億4,880万円
介護保険事業	1,457万円	11億8,944万円
後期高齢者医療事業	326万円	1億4,402万円
水道事業会計		
収益的支出	4万円	3億9,018万円
資本的支出	1万円	1億9,810万円



吉岡中体育大会（八幡山グラウンド）

請願・陳情

9月定例会には、請願1件、陳情1件が提出されました。審査の結果を委員長が報告、本会議では次のように決まりました。

	件名	提出者	紹介議員	結果
請願	義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算に係る意見書採択の要請について	群馬県教職員組合 北群馬支部長 小林 祐司	齋木 輝彦	採択 全会一致 委員会発議 意見書提出
陳情	「社会の支え手」を实践するシルバー人材センターへの支援の要望	公益社団法人 吉岡町シルバー人材センター 理事長 深津 良治	—————	趣旨採択 全会一致

私たちが慎重に チェック

委員会 審議

予算決算常任委員会

主な審議内容

平成24年度一般会計歳入歳出決算認定について、4日間にわたり慎重に審査しました。

歳入では、町税の確保と滞納、不納欠損について多くの質疑がありました。

歳出では、職員の時間外手当、各課で発注する除草委託料、温泉無料招待券事業、文化財保護調査費など活発に審議が行われました。採決の結果、全会一致で認定されました。



建設中の第二保育園

〔質疑〕

町民税などの滞納額の減少は、徴収は。

職員3人、嘱託2人で徴収し改善された。

保育園の園児数が増加しているが。

待機児童はいない。

職員の時間外手当はどうなっているか。

プロジェクトチームを編成し、削減に努めている。ノー残業デーを月2回実施している。

〔質問〕

緊急雇用創出事業の内訳は。

買い物代行で5人、小学校の見守り指導員で4人の計9人。

町民プールの老朽化が著しいが。

築43年が経過している。審議会で検討している。

給食センターの改修は。

運営委員会で「あり方」を検討している。新築には多額の費用を要す

〔質問〕

緊急雇用創出事業の内訳は。

買い物代行で5人、小学校の見守り指導員で4人の計9人。

町民プールの老朽化が著しいが。

築43年が経過している。審議会で検討している。

給食センターの改修は。

運営委員会で「あり方」を検討している。新築には多額の費用を要す



老朽化が著しい町民プール

- 補助金の取り扱いは、その目的、趣旨に鑑み、適切な運用の徹底を図りたい。
- 「よしおか温泉」の無料招待券は、町民への公平性を確保するため、配布方法の再考を願う。
- 除草および剪定作業の委託については、各課で行っている業者への発注を一元化し、管理は担当各課の責任とされたい。
- 町内の道路の改良と舗装率の向上を求める。
- 予算決算審議に必要な説明資料は、精査のうえ提出願いたい。
- 財源の確保には、なお一層の努力を願う。

るため、改修により長寿命をまとめ、まちに提出しました。

総務常任委員会

主な審議内容

一般会計補正予算を含め、議案6件、同意1件、発議1件について審査しました。

【質疑】

町税を増額しているが根拠は。納税者の増や、新増築家屋などの増加お

よび軽自動車の登録台数増加などを根拠とし算出した。

【問】 一般ごみ収集委託料が、当初予算より2120万円減額となっているが、

【答】 昨年より落札価格が下がり、1667万円となった。

【問】

八幡山グラウンド用地の拡張を進めているが、完成時期は、

【答】 現在のグラウンドを使用しながら拡張を進め、多目的グラウンドを目指したい。

文教厚生常任委員会

主な審議内容

議案11件、請願1件、陳情1件について、審査しました。

【質疑】

国保督促手数料26万円の内訳は。平成24年度より督促手数料は廃止した。過年度分である。

【問】

まちの国保税の応益割は県下で何番目が、

【答】 平成24年度は県下2番目である。

【問】

学校給食でのアレルギー対策は、

【答】 入学時に調査しているが、年度途中でも行い、関係機関で情報の共有をしている。

【問】

介護保険の基金積立金の平成24年度末残高は、

【答】 1934万円である。

ミニ解説

国保料（税）

応益割：均等割＋平等割
応能割：所得割＋資産割

産業建設常任委員会

主な審議内容

議案6件について審査しました。

【質疑】

公共下水の、接続状況は。区域外も含めて、

【答】 区域外も含めて、まだ単独浄化槽が1023件、汲取りが96件ある。これらを公共下水への接続と合併浄化槽への転換に向け進めていく。

【問】

農業集落排水の炭化処理は、休止しているが、

【答】

汚泥に含まれる放射線量の影響により、肥料として使えるまで炭化処理は休止している状態だ。水道事業に関する課題は、

【問】

国から、石綿管の布設替えを平成29年度までに完了するように言われている。1万8809戸

残存しているうち、221

【問】

5戸実施した。経費は5億円以上と見込んでいる。

水道事業の決算は、

【答】 1立方メートルあたりの供給単価約95円、給水

原価約109円で赤字となった。今年の5月からの料金値上げで、平成27年度までは値上げの効果が期待できる。



上野原浄水場を視察

平成25年 第3回定例会 議案等賛否一覽表

議案名	議員名	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		賛成	反対	議決結果	飯島衛	金谷重男	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	栗田俊彦	宇都宮敬三	馬場周二	石倉實	小池春雄	岸祐次	小林一喜	神宮隆	齋木輝彦	南雲吉雄	近藤保
議案	第33号	税条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第34号	消防団条例の制定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第35号	災害対策本部条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第36号	防災会議条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第37号	国民健康保険税条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第38号	後期高齢者医療に関する条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第39号	予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第40号	一般会計歳入歳出決算認定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第41号	学校給食事業会計歳入歳出決算認定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第42号	公共下水道会計歳入歳出決算認定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第43号	国民健康保険会計歳入歳出決算認定	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—
	第44号	農業集落排水会計歳入歳出決算認定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第45号	住宅新築資金等貸付会計歳入歳出決算認定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第46号	介護保険会計歳入歳出決算認定	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—
	第47号	後期高齢者医療会計歳入歳出決算認定	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—
	第48号	水道会計欠損金の利益剰余金による処分及び決算認定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第49号	一般会計補正予算（第2号）	12	2	可	○	×	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	第50号	学校給食会計補正予算（第1号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第51号	公共下水道会計補正予算（第1号）	13	2	可	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第52号	国民健康保険会計補正予算（第1号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第53号	農業集落排水会計補正予算（第1号）	13	2	可	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第54号	介護保険会計補正予算（第1号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第55号	後期高齢者医療会計補正予算（第1号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第56号	水道会計補正予算（第1号）	13	2	可	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意	第4号	教育委員会委員の任命	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議	第4号	道州制導入に断固反対する意見書	13	2	可	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情	第3号	「社会の支え手」を实践するシルバー人材センターへの支援の要望	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願	第5号	義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算に係る意見書採択の要請について	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発委	第10号	義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算に係る意見書	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示

9月定例会の一般質問は11日および12日に行われました。
紙面の都合により、要約してお知らせします。

一
般
質
問

一般質問項目一覧表

- 神宮 隆議員12ページ
 - 1 吉岡町の人口増加と職員の事務負担状況
 - 2 職員の勤務意欲の高揚方策
 - 3 地方公務員の給与引き下げ問題
 - 4 都市計画道路の早期開通要望
 - 5 振り込め詐欺の被害予防対策
 - 6 役場西、県道高崎線の信号機設置
- 石倉 實議員13ページ
 - 1 駒寄川にJRの線路がかかっているが、線路の東側に橋梁きょうりょうを設置してはどうか
 - 2 JR上越線の東側の道路に一部未舗装があるが、舗装計画はあるのか
 - 3 上毛大橋下から以南、大久保第二踏切までの間、通勤、通学等の利便性を図る為、自転車・歩行者優先の道路を整備することを提案する
- 金谷 重男議員14ページ
 - 1 「前橋ナンバー」の決定過程は住民不在ではないか
 - 2 「ご当地ナンバー」導入は合併の布石なのか
 - 3 7億円以上の「防災公園」は、上野田公園規模に縮小できないか
 - 4 窓口対応に椅子を利用しては
 - 5 食品トレイの回収方法に新庄方式というのがあるようだが
 - 6 産業振興政策について
- 小池 春雄議員15ページ
 - 1 再生可能エネルギー策定業務委託
 - 2 橋梁点検きょうりょうでの結果は
 - 3 給与問題で職員給与減額を見送った理由
 - 4 学校給食での地産地消の取り組み

議員
4人
町政を問う



皆さんの傍聴をお待ちしています

次の定例会は12月上旬を予定しています。

議会の詳しい内容は、吉岡町図書館に備えてある会議録をご覧ください。
平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。



神宮 隆 議員

人口増加に対する職員の事務負担の対応は 答 職員のスキルを一層高めていきたい

今後、まちの人口予想は。

問 町長 第5次総合計画では、平成32年の人口2万1847人と予想している。

答 町長 総務政策課長 事務処理の質が高度化し、専門的知識が要求されることが増えている。職員一人ひとりのスキルを一層高めていきたい。

問 今年、まちの職員は110人、一人当たりの人口183人と5年前より増えている。事務負担

の対応は。

答 町長 職場環境や適材適所の人事異動による刷新、適正な給与の支給などで対応している。

問 今年7月から特別職の給与月額を減額しているが、一般職員の給与の削減は。

答 町長 吉岡バイパスの延伸は地域の発展に大きな影響を与える。県事業での整備を意見交換会などで知事に要望しているが、見通しは厳しい。

問 町長 職員組合と協議を重ねてきた結果、職員の福利厚生費1人あたり年額6000円の補助金が、見通しは厳しい。

問 町長 下野田自治会などで要望している町道原・森下線から旧県道高崎渋川線までの拡幅整備は。

原・森下線から旧県道までの拡幅整備は

今回の補正で測量調査費を計上

問 町長 都市計画路線であるが、当面生活道路として整備するため、今回の補正で測量調査費を

計上した。

答 町長 防犯委員会による啓発活動、振り込め詐欺被害防止のチラシ

を金融機関、大型店、街頭などで配布、高齢者に対する講演会も実施している。役場西の、旧県道高崎渋川線の信号機設置は。

問 町長 警察では今年10月15日以降に着工予定とのこと。

今年7月、まちで65歳の女性が現金97万円を騙し取られる振り込め詐欺事件が発生した。町民に対する被害予防対策は。



拡幅が待たれる狭い町道原・森下線（下野田）

町長 警察では今年10月15日以降に着工予定とのこと。

町長 警察では今年10月15日以降に着工予定とのこと。



事務処理を行う役場職員



駒寄川に橋を（漆原西）



石倉 實 議員

駒寄川を渡るJR東側に橋を架け側道を整備しては

答 河川法や、JRに近接、膨大な費用で難しい

問

橋が架ければ川久保橋から、上毛大橋下

までJRの東の側道が、主要道として利用できるが。

答

町長 実現できれば、地域の生活の利便性は著しく向上するが、河川法や、JRに近接の上、架設には膨大な費用で難しい。緊急度や地域のバランスを考慮し進めているところであるが、JR西側の町道に迂回するか、漆原総社線を利用してほしい。

問

漆原上ノ原1号線の途中から梨屋踏切まで、瀬来踏切から東側の一部が未舗装になっているが、舗装計画の考えは。

答

町長 緊急度や地域のバランスを考慮しながら、これからも整備を進めたいと考える。

JRの側道を整備し群馬総社駅までの利便性を高めては

群馬総社駅西口整備の動きを見ながら考えたい

問

上毛大橋下から南、大久保第二踏切まで歩行者自転車専用の道路建設は。

ついて勉強会を立ち上げ、こういった動きも見ながら、住みよい安全で利便なまちづくりを考えていきたい。

答

町長 前橋市も群馬総社駅西口の整備に



上毛大橋までの大久保第二踏切



金谷重男 議員

前橋ナンバー推進のパンフレットを決定後に配布しても遅いのでは 答 平成18年に協議会に参加

問

前橋ナンバー導入に
関し、8月2日の国
交省決定後に議会への報告
では、手続き上認められな
い。パンフレットも8月末
に議員に配布された。反対
の町民もいる。パブリック
コメント（意見の公募）を

実施する考えはなかったが。
政策決定過程に問題はない
のか。

答

町長 平成18年に協
議会に参加し、今年
の3月に協議会を再開し6
月に県・国に申請した。
総務政策課長 前橋ナン

問

町長の1期目の当選
直後に群馬建設新聞

町長 市町村合併と
はまったく別で、布
石ではない。

バーの導入に関しては、過
去の経緯を踏まえ協議会で
検討してきた。まちのホー
ムページにもアンケート結
果を公表した。

答

のインタビュアーに、「合併
は避けて通れず！」と語っ
ている。今回の前橋ナンバー
導入は、その布石なのか。

7億円以上の「防災公園」を、 上野田公園規模に縮小できな いか

コスト縮減に努め、計画を進 める

問

防災公園の7億円と
いう建設予算は多す
ぎる。上野田公園予算規模
以下に、計画を縮減できな
いか。

答

災害時の一時避難地として
活用できるのか疑問だ。
町長 災害時の一時
避難場所としての防
災機能を有した公園計画を
進める。

問

規模の公園計画だ。
バスポート発行業務
が移管され、座って
対応するようだが、他は。

答

町長 10月
からバスポート業務
が県から移管される。この
コーナーは座って申請して
いただくが、他は今まで通
りだ。

問

食品トレーの回収方
法に新庄方式（山形
県）があるが。

答

町長 資源
のリサイクル、いわ
ゆる環境に優しい循環型社
会を目指しての新庄方式を
ホームページで確認したが、
広域で取り組む計画は、今
はない。



茨城県阿見町の窓口対応

公園頂上部には、6世紀
の貴重な古墳が存在する。
史跡公園が妥当と思う。大

産業建設課長 移転補償費
を含め7億円を越える予算



自治会集会場の花壇作り（大久保寺上）



小池春雄 議員

再生可能エネルギービジョンの策定は

答 地域の特性に合った計画を策定したい

問 今年度、再生可能エネルギービジョン策定業務委託をしているが、まちの考え方は。

答 町長 東日本大震災の福島原子力発電の

事故を転換期に、再生可能エネルギーを求める声は一層叫ばれるようになり、原動力に頼らないエネルギー政策の必要性を感じている。地域の特性を生かした効率

の良いエネルギー政策を推進していかねばならない。基本的な指針となるよう計画を策定している。

問 地中熱利用でも調査を委託しているが、現状は。

答 町長 まちは榛名山麓と利根川の地域に展開する傾斜地にあり、地下水が豊富で地中熱効果的に活用できると想定している。地下水量、熱量、水質などのボーリング調査を

している。
問 橋梁点検の結果は。小さい橋はどうするのか。

答 町長 点検を実施中で、結果に基づき橋梁寿命化策定計画に着手し、計画的に補修・修繕を行う。

産業建設課長 小さい橋を含め管理する橋梁は136橋あり、次年度以降も順次点検していく。



吉岡川の橋梁（溝祭）

職員の給与削減を行わないが 苦渋の決断でもあった

問 国家公務員の給与引き下げが行われたが、まちの職員の引き下げは行わない決断をした。その考えは。

答 町長 公務員の給与は人事院勧告に基づく。国の要請は、地方自治の根底を揺るがすもので理解しがたい。職員組合に福

利厚生費のうち、一部の補助金の廃止をお願いした。

問 役場職員の半数近くが嘱託・臨時職員の賃上げの検討は。

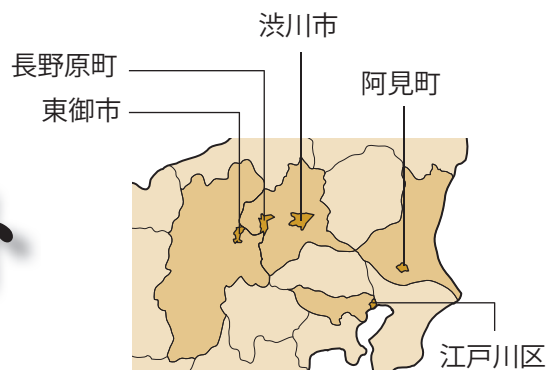
答 町長 嘱託職員の賃金は公務員の給与表

を準用しており、改定に沿って見直している。臨時職員の時給額は、最低賃金が見直されたことに伴い来年度から引き上げる予定。



自然エネルギーパーク（漆原東）

委員会視察レポート



議会広報常任委員会

渋川市

東京都

議会ネット中継に向けて

7月2日に、渋川市議会の議会インターネット中継全般について現状を視察しました。

市民に議会を身近なものにするため、議会改革の一环として、平成24年度から議会改革委員会で動画配信の計画が取り上げられ、議

会事務局が所管となつて、平成25年6月から中継を始めました。

予算は1260万円を計上し、固定カメラ3台、ほか機器など、配信は録画編集後にを行い、生放映



は行っていないませんでした。

今後とも複数の議会の視察を重ね、議会中継のメリット、デメリットについても調査し、本町での導入に関する十分に協議をしていきます。

(委員長 石倉 寛)

読みやすい紙面作りを目指して

7月29・30日の2日間、東京で開催された全国町村議会広報研修会に参加しました。

1日目は、「わかりやすく、ふさわしい日本語」と題して山田貞雄氏（人間文化研究機構 国立国語研究所 研究情報資料センター専門職）。「広報紙面デザインの基礎知識」―グリッドフ

ォーマット活用とレイアウト―と題して、長澤忠徳氏（武蔵野美術大学教授）。「議会だよりの撮影方法と表現方法」―市民を入れて臨場感

を表現する―と題して、川西正幸氏（日本写真家協会 会員）の3氏の講義を受けました。

2日目は、「議会広報クリニク」で第2分科会に参加し、長岡光弘氏（グラフィックデザイナー）の講

義を受けました。議会だよりの町民にまず手に取ってもらおうという観点から、表紙の写真的重要性と読みやすい表記、タイトルの文字の大きさや文字組、グラフの説明などの表記方法について講師の方々から、それぞれの分野で、ご助言をい

ただき、大変参考になりました。

今後の研修の成果を生かし、読みやすい紙面作りを目指し親しまれる議会だよりの編集に取り組んでいきます。

(委員長 石倉 寛)



地域の活性化を目指した道の駅・ダムとともに60年

8月5日、「道の駅 雷電くるみの里」(長野県東御市)と八ツ場ダム建設現場(吾妻郡長野原町)において、議員全員による視察研修を行いました。

「雷電くるみの里」では、施設概要をはじめ、オープンから現在の状況に至るまでの経緯、道の駅として目指している目標などについて詳細な説明を受けました。特に印象的であったことは「道の駅は地域の活性化のためにある」「全国に向けて情報発信をすることが役割」という姿勢でした。

まちの「道の駅 よしおか温泉」のあり方を考えるうえで、大変参考となりました。

八ツ場ダムでは、国土交通省八ツ場ダム工事事務所内での説明の後、建設現場

や移転整備された施設、水没していく地域などを視察しました。立派な建築物の数々には驚くばかりでしたが、ダム建設をめぐり60年以上も翻弄されてきた地元地域の歴史も忘れてはいけなと強く感じました。

(議長 近藤 保)



産業振興のための先進地域・団体視察研修

8月20日、21日、次のとおり3カ所の先進地域・団体の視察研修を行いました。

1 茨城県阿見町議会・阿見東部工業団地 誘致企業13事業所、従業員598人。企業誘致の成功は、

きず、効率的な農業が営みにくい。

○講演内容
TTPPと農政改革。
有意義な研修視察であり、まちの産業振興に生かしていきます。

3 (財)農政調査委員会 (東京都) 講師農学博士 吉田俊幸理事長 (委員長 神宮 隆)

- 都市に近く、高速道路や港湾、空港の交通アクセスがよい。
- 県税免除や新規雇用者奨励金など優遇制度で支援。
- 2 江戸川区議会・同区内の都市農業 農業産出額14億8千万円、1位小松菜、花卉類の生産も盛ん。小松菜、年間6、7回ビニールハウスで栽培。
- 大消費地、市場に近接し、小松菜ブランド化。
- 農地が生産緑地に指定、税制面の優遇、農業育成補助金などで保護。
- 臭気肥料・農薬は使用で



一般質問の行方



情操教育「動物ふれあい教室」について

質問事項

情操教育「動物ふれあい教室」についての考えは。駒寄小学校にも推進を。

町長答弁

動物ふれあい教室は、情操教育に大いに役立つと考える。駒寄小でも、今年から実施する予定である。

処理事項

平成25年から、両小学校で実施できることとなった。



動物ふれあい教室（明治小）

その後どうなった
た議会の声

町道原・森下線の拡幅について

質問事項

町道原・森下線について、実現は。

町長答弁

交通の利便性・安全性を確保するために、拡幅整備することを検討したい。

処理事項

道路整備に係る調査費について予算措置をした（平成25年9月補正）。



拡幅が待たれる狭い町道原・森下線（下野田）

議会だより100号 モニターからの“回答結果”

議会広報常任委員会は、「読みやすく、分かりやすい、親しまれる」議会広報の発行を目指しています。

そして、議会だよりの紙面づくりに幅広く町民の意見を取り入れるため、議会だよりモニター制度を設置し、16の方に委嘱させていただいています。

今回は、議会だより100号（7月19日発行）に寄せられた回答を掲載し、貴重なご意見を十分に参考にして、今後の編集に役立てていきます。

☀️：評価・好印象

☂️☘️：改善・提案

表紙～8 p（振興公社の経営状況報告など）

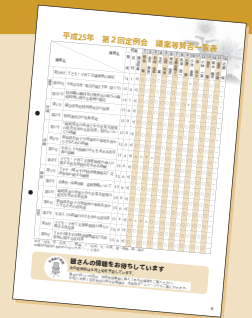
とても読みやすい、とてもわかりやすい 3人

読みやすい、わかりやすい 10人

読みにくい、わかりにくい 1人

☀️ 議案等賛否一覧表は、各議員の考え方がわかりとてもよいと考えます。

☂️ 6ページの文教厚生常任委員会の間に「この条例制定により・・・」とあるが、
 どのような条例が制定されたかわからず、ページをめくり8ページをみて初めて議案第29号のことだとわかった。



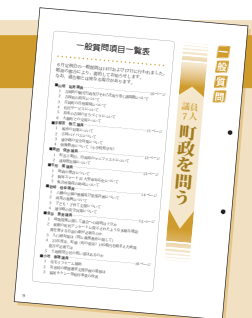
9 p（一般質問）～17 p（一般質問の行方）

とても読みやすい、とてもわかりやすい 4人

読みやすい、わかりやすい 10人

読みにくい、わかりにくい 0人

☘️ 一般質問のページを増やしてもっと問と答をくわしく書いてもらいたい。



18 p（モニターからの回答結果）～裏表紙

とても読みやすい、とてもわかりやすい 7人

読みやすい、わかりやすい 7人

読みにくい、わかりにくい 0人

☀️ 「ふるさと再発見」はとても興味をそそる記事です。これからも、吉岡をくわしく知るのによいですね。

☘️ いつも似たような内容だと感じてきました。来年度から新しい企画のコーナーが登場してくれることを期待しています。



そのほかのご意見

☘️ 定例会の様子を写真等で載せてみてはいかがでしょうか。実際の様子は、こんな感じで会議を進めています、という感じで。

☘️ 編集者の意見や我々（町民）の声、意見を反映できたらよいと思う。

まちの 散歩道

83

昔をあるく

歴史散歩の会 吉岡支部 青木 數男さん (漆原西)

は53人おり次のような活動
をしています。

春の一泊研修旅行、まち
の文化祭参加、秋の一日研
修の他に、個人研修もして
います。会員の中には、研
究熱心で機関誌によく論文
を投稿している人や講師と
して史跡案内をしている人
もいます。だが大部分の会
員は、史跡巡りを楽しみま

がら親睦を深めております。
今年春は長野県辰野市

方面で一泊研修をし、秋に
は国分寺跡、山王廃寺、総
社神社、妙見寺、八幡塚古
墳などを研修する予定です。
また、まちの産業建設課
の企画で第2回よしおか再
発見ウォークがあります。
八カ所巡回しますが、そ
のうち佐渡街道の道しるべ

と忠霊塔、大久保
宿と養蚕農家、天
狗岩用水、水除観
音などの案内を歴
史散歩の会でお手
伝いをさせていた
だく予定です。

11月10日(日)、
秋晴れの一日をご
一緒に散歩しまし
よう。



このころ思い



原澤 初恵さん
(上野原)

私は、吉岡町に住む高齢
者の一員として、健康で幸
せな日々を過ごしております。
誰にでも言えることで
すが、高齢者が幸せである
ということの条件は、健康
だと思います。そのような
健康のための手助けをして
くださっている社協にはい
つも感謝しております。

しかし、自分名義の車、
そして携帯まで持つという
時代となりました。特に私
の住む地域では、車を頼ら
なければならぬ環境なの
であります。

このごろしみじみ思うこ
とは、その車に乗れなくな
った時のことです。決して
遠い話ではありません。

そこで、そうなった時
家の前の道を、健康作
りを兼ねた「幸せ車」
が走ってくれたらいい
なあと、願っている私
です。

議会を 傍聴して



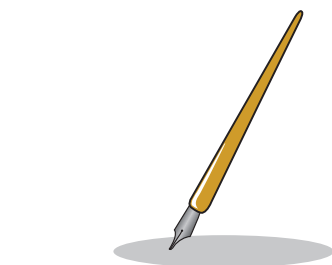
大谷 孝さん
(下野田)

先般、定例会の一般質問
を傍聴する機会を得ました。
4人の議員が、まちおよび
地域が抱えるテーマを使命
感を持って当局と論戦を展

開しておりました。

今後の要望として、第一
は数字の推移はパネルの使
用で簡潔に、第二にここが
知りたいという二次質問の
多用で核心把握を、第三に
似ている議案はまとめて集
中審議を。今回の審議は2
日間にわたりましたが、大
変有意義でありました。

開しましては、住みた
いまち、住み続けた
いまち、そして住ん
で良かったと思える
まちとなるように、
未来ある子どもたち、
働く現役、高齢者の
施策の充実に、今後
とも一層の御尽力を
お願いしたいと思います。



私とひとこと

です。

よ し お か ク イ ズ No. 101

- 問1 9月定例会の会期は何日間だったでしょう。
A. 12日間 B. 17日間 C. 20日間
- 問2 教育委員の任期は何年でしょう。
A. 2年 B. 3年 C. 4年
- 問3 一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 4人 B. 5人 C. 6人

[応募方法]

- ★はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を書いてください。
- ★正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ★はがきの余白にご意見やご要望、イラストなど書いていただければ「お便りコーナー」で紹介します。
- ★あて先
〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局
- ★締め切り 12月1日(当日消印有効)

前回の正解は1-C、2-C、3-Bでした。
応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。(敬称略)

- ・藤井 千尋(上野田) ・柴山 雪代(上野田)
- ・中島 智耶(大久保) ・原田 諭(大久保)
- ・石田 依織(漆原)

私生活ひとこと

この心地よい「音」が、天候のように大きく変わることなく聞こえてくる吉岡町であり続けていてほしいと願っています。

最近季節を感じる事が少なくなってきたといわれていますが、この吉岡町に転入してから季節を感じる「音」をよく耳にするようになったと思います。学校行事の歓声、お祭りのお囃子、日中や暮れてからの虫の音。耳から入ってくる心地よい音に季節を感じることが多くあります。

共に研修 ~視察の受入~

県内外から吉岡町議会へ視察に訪れました。

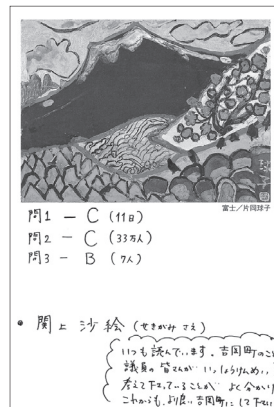
とき	訪れた町村	視察内容
8月29日	山梨県富士川町議会	議会だよりの編集について



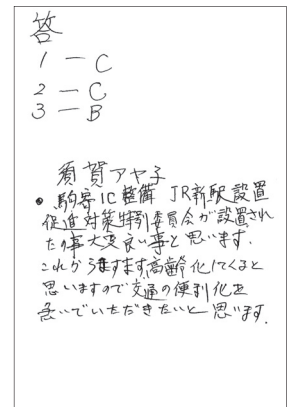
研修後に文化センターも視察



ありがとうございます



関上 沙絵(大久保)



須賀 アヤ子(漆原)



大友 秀一さん
(駒寄)

季節の音

毎日のように更新された真夏の最高気温。度重なる大型台風の接近。例を挙げると次々に思い当たる。何か変化が起こっている出来事が多くなっています。

ふるさと再発見 ⑩



鹿火屋の水車



齋藤さん宅の臼

私たちの住む吉岡町は、榛名山の東麓の自然の恵みを受け発展してきました。特に、吉岡川をはじめとする中小河川の豊富な水は、町の農業の黎明期から大きな役割を果たしてきました。吉岡村史にはその足跡として水車が町内いたる所に造られていたと記されています。その数50有余といわれていますが、精米、精麦、製粉が主な役割だったようです。緩やかな傾斜の地形が水車の設置には幸いしたのでしょうか。戦前には発電を行う水車も出現しました。下野田地域だけでも10カ所で水車が活躍していましたが、それぞれの水車には独特の通称がついていました。

水車が姿を消したのは、大戦中の大干ばつが影響だといわれています。戦後の動力の普及もその役割を終える大きな要

「ふる里の水車の記憶」

因となりました。当時使われた石臼は、漆原の齋藤正志さん宅の庭園で見ることができます。水車全盛期の面影です。

武藤 清（下野田）

- ◎下野田地区の水車
 1. 十一車(谷地)、2. 里車(中内手)、3. 八幡車(中内手)、4. 石田車(中内手) 5. 文山(中内手)、6. 大和屋豆腐店(中内手)、7. 飯塚車(宮ノ下) 8. 吉田車(宮ノ下)、9. 八十一車(下野田)、10. 荒物屋(下野田)
- ◎その他の地域の水車の数

小倉地区 3 力所、上野田地区 7 力所、北下地区 6 力所、南下地区 10 力所、大久保地区 4 力所、漆原地区 8 力所

編集後記

今年の夏は40度を超える猛暑に豪雨、そして竜巻と、自然の猛威をあらためて思い知らされる夏でした。こうした異常気象は温暖化が着実に進んでいる証拠とのこと。化石燃料への依存を減らし、全地球的な、再生可能エネルギーなどへの転換が急がれます。

まちでも、今年、地中熱空調システム導入に向けて調査を行っています。

さて、今回の議会だよりは101号です。これを機に表紙の題字も一新しました。これからも創意工夫を重ね、みなさまに親しまれる議会だよりを目指してまいります。

(飯島 衛)

編集委員

- 委員長 石倉 實
- 副委員長 飯島 衛
- 委員 馬場 周二
- 委員 栗田 俊彦
- 委員 山畑 祐男
- 委員 平形 重男
- 委員 金谷 重男